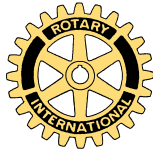


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2007～2008年度 国際ロータリー ウィルフリッドJ.ウィルキンソン会長テーマ

ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 橋本 恭典
幹事 鈴木 文三郎
会報委員長 酒部 正博

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2595回例会プログラム

[当年度=37回目；当月=1週目]

2008年（平成20年）6月2日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 副幹事報告
12. 出席報告
13. 委員会報告
14. ニコニコボックス報告
15. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(6/9) ……クラブ協議会
次年度委員会別事業計画の検討
(6/16) ……新入会員アワー
深谷 嘉英 会員
水野 宏幸 会員
13:00 16. 職業表彰（職業奉仕委員会）
……野村 正直 様
17. 本日のプログラム
卓話 「仲間」
講師 日本ボーイスカウト愛知連盟
副連盟長 野村 正直 様
(紹介者 岡本 巧 会員)
18. 謝辞
19. 点鐘……〈会長〉
20. 閉会宣言
13:30 21. 散会

出席

会員総数 94名 出席免除 20名
出席義務者+免除者の内例会出席者 89名
欠席 18名 出席率 79.78%
前々回（5/12）の修正出席率 100%

会長報告

- 1) ロータリー財団より私、橋本恭典と鈴木幹事にベネファクター（恒久基金）の認証状とピンが届いておりますので、相互交換をいたします。
- 2) 去る5月27日に刈谷市観光協会理事会があり、嶋津孝久社会奉仕委員長に出席して頂きました。
- 3) 本日を含め、6月に開催される例会はクール・ビズで行いたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告

- 1) 5月31日付で、今野博樹会員が退会されましたので会員数は94名となります。

副幹事報告

- 1) 次年度の会員名簿作成のため、本年度の名簿を回しますので訂正/誤りを赤で記入下さい。訂正等無い場合は、写真の下にOKサインをお願い致します。Eメールアドレスをお持ちの方は是非記入して下さい。
- 2) 次年度の組織表をメールボックスに入れてあります。次週の委員会別事業計画の検討の参考にして下さい。

委員会報告

●国際奉仕委員会

- 1) 先週皆さんにお願いした、四川大地震ならびにミャンマーのサイクロン被害に対する義援金は、お陰様で84,000円集まりました。国際奉仕委員会

の事業費100,000円を合わせて、92,000円ずつ日本赤十字社を通して寄附させて頂きたいと存じます。ご賛同頂けますでしょうか。

職業奉仕委員会より表彰



日本ボーイスカウト愛知連盟 副連盟長 野村 正直 様

会長あいさつ

橋本 恭典



先日の例会で、鳥羽の青峰山に尾州内海蛭子講舟中から奉納された、大きな吊り灯籠があったことを申し上げました。私がこれまで全く内海船の存在を知らなかったので、調べてみました。

江戸時代日本沿岸には、様々な船が航行していました。北陸以北の日本海沿岸から、関門海峡を経て瀬戸内海から大坂に向かう航路を行き交う北前船、大坂と消費地江戸を結んだ菱垣廻船、その中で酒の運搬に特化した樽廻船、東北、石巻方面からの江戸への奥筋廻船、それに、尾州廻船などがありました。

尾張国内に船籍がある船を尾州廻船と言いますが、実際には大野、常滑、野間、内海、河和、半田、亀崎など知多半島の各地を本拠地とする船がほとんどでした。

尾州廻船の活動が活発になる以前から、菱垣廻船や樽廻船が江戸で消費される様々な物資を大坂から運んでいました。

尾州の中でも例えば常滑の船は地元の常滑焼、米、傘などを運び、半田亀崎ではやはり地元の酒、酢、味噌などの醸造品、対岸の大浜、高浜の瓦などを運んでおり、これらは、いずれも荷主と、船主は別の人で、船主は運賃収入だけを得ておりました。

一方同じ尾州廻船でも内海船は、すぐ近くに積荷に適する産物がないのと、湊としても未発達でしたので、船主が大坂以西の湊で、西国や日本海方面からの荷物である、米、麦、大豆、肥料、塩、畳み表などを買い取って、スピードの速い船で江戸に運んで売りさばき、菱垣廻船に対抗しました。当時の神戸は大坂に遅れ港として栄えてはみませんでした。内海船が頻りに通い活気をもたらしました。江戸へ運んだ帰りは神奈川湊などを廻りながら、関東東北の小麦や大豆、干し鰯（肥料）等を積み、途中高く売れそうな所で商いをしたり、地元まで運んで商売を行いました。横浜は江戸後期になっても寒村でしたが、これまた内海船によって港として成長できたと言

われています。

内海船と北前船は港で荷物を買い別の港で売って差額を利益とする買積（かいづみ）を得意として、需要相場に応じて自由に商取引を展開しておりました。幕府はこのような動きに対して、市場秩序を乱すとして警戒していたため、当時栄えていた神奈川湊から、より自由のきく横浜を内海船は重要視しました。ついでながら、神奈川湊は中世から東京湾、内海交通の拠点とされ、東海道の神奈川宿にもなり江戸幕府の直轄地でしたが、対岸の横浜村は戸数100戸位の半農半漁の村だったのが、内海船とペリー提督の一行の応接所を作ったことなどで港としてにぎわって来ました。当時の江戸や大阪は規制や統制が幕府により厳しく行われていたため、新規参入が難しく、奥州の産物は江戸を越えて規制のない神奈川（横浜）に、北前船の品が大坂ではなく兵庫津（神戸）に入ったりもしておりました。兵庫津は北前船と内海船によって独自の発展をみせました。

内海船は最盛期には80—90艘に上り速さと商品の安さで、菱垣廻船、樽廻船を凌ぐようになり、ハイリスク、ハイリターン^{ハイリターン}の典型で大いに儲けたそうです。このように横浜港、神戸港の発展は内海船と大いに関係が深かったようです。

続きがあれば塚本次年度にお願いしたいところです。

お 祝 い

6月の会員の誕生日…池田憲司、権田銀弘、廣根実、磯村達男、長江正博、神野公秀会員。

配偶者の誕生日…太田弘子（保）、大竹康江（憲治）、橋良国（典子）、杉浦條（文雄）、小林英代（雅紀）、津田繁子（鎮輔）、嶋津百合子（孝久）、神野弥生（公秀）、角谷典子（広高）様。

6月度結婚記念日…杉浦文雄、毛受豊、神野公秀、白濱重人会員。

6月度入会記念日…小林祥浩、杉山欣輝、塚本幸夫、廣根実、佐藤義雄、横山宜幸、小林裕幸会員。

傘寿のお祝い



池田 憲司 会員

銀婚式のお祝い



白濱 重人 会員

クラブフォーラム

卓話 「仲間」(スカウト活動を通して)

野村 正直 様



昭和28年に就職した刈谷市教育委員会での私の仕事は、幸い社会教育業務が中心であったため、余暇活動として始めたボーイスカウト活動に、本業の中で研修させて頂いた幾つかの知識や技能を、大いに活用することができました。

昭和26年正覚寺で初めて少年指導者の講習会に参加し、主任講師の魅力あふれるお話を聞いて以来なぜかこの運動のとりこになってしまいました。

それから50有余年の間、多くの仲間と知り合う事となり、いまだにこの活動の中で生きがいを感じ、これまでの数知れない思い出と感動に浸っています。

昭和34年滋賀県のびわ湖畔で開催された第2回日本ジャンボリーから、一昨年に石川県能登半島の先端で開催された第14回大会までの毎回の大会は、すべて思い出に残る素晴らしい大会でありました。特に印象に残ったものの一つとして、平成6年の大分県久住高原での大会があります。2年半も前から大会の準備は進められました。会場となる一面の牧草地に給排水の施設を設置し、臨時駐車場はじめ大集会会場や場内の道路を設置し、そしてロイヤルゲストをお迎えする施設に至る全ての整備のために、地元の関係機関や業者をはじめ全ての関係者との連日にわたる折衝を繰り返し、開会式を迎えました。

6日間に及ぶ大会に全国から参加した30,000人のスカウト達が、閉会式を終えてそれぞれのバスに乗り、会場を離れるとき、見送る我々大会スタッフにたいし、車窓から千切れんばかりに手を振りながら「ありがとうございましたー」と大声で叫んでくれた時見送る私たち奉仕スタッフ全員は胸を熱くし、同じ仲間として共に生活し感動を与えてくれたスカウト達に「さようならー、また逢おうなー」と心から言い続けました。

また心身に障害のあるスカウト達を対象とした日本ア

グーンナリーが愛媛県松山市で開催された時のことです。米国から参加した車椅子のスカウト、年長のスカウトに抱えられて大きな荷物を背負って参加するスカウト、遠路飛行機を乗り継いでるばる参加してくれた少年たちの輝く瞳、大会の期間中スカウトと指導者が一体となって熱い友情の絆で結ばれた体験は、全員の心に残る大切な宝物となるに違いありません。